

- MPS カスタマーポータル
- MPS-ABC 記録保持環境

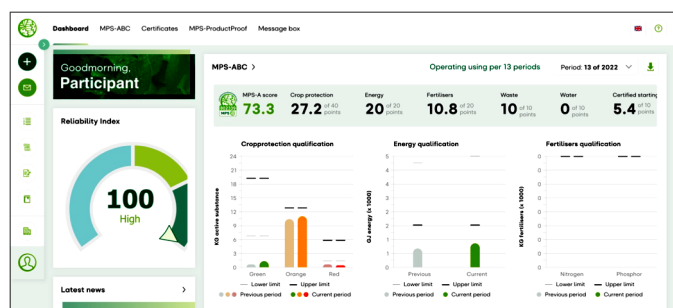
操作マニュアル

(2025 年 2 月 5 日改訂)

MPS ジャパン株式会社

目次	
MPS-ABC で利用するオンラインシステム	4
MPS カスタマーポータルへのログイン	4
パスワードの設定と変更	5
MPS カスタマーポータルの画面と機能	6
カスタマーポータルのメニュー	6
MPS-ABC 記録保持環境のメニュー	7
栽培計画の作成と更新	8
日付の指定方法	8
プロット（温室や露地圃場などの栽培場所）を作成する	8
栽培する作物の情報を作成する	9
作物の栽培面積などを記録する	10
栽培中の作物の栽培面積を変更する	11
栽培終了の記録を作成する	11
農薬（作物保護剤）と肥料の使用量記録	12
使用量の記録を作成する	12
リストの表示方法を変更する	13
使用した作物を選択する	14
栽培と関係ない使用の場合（圃場周囲に使用した除草剤など）	14
農薬や肥料の MPS コードの問い合わせと新規コードの作成	14
電気や都市ガスなどエネルギー使用量記録	15
使用量の記録を作成する	15
石油などの燃料類の使用量記録	16
使用量の記録を作成する	16
かん水に使用した水量の記録	17
使用量の記録を作成する	17
記録されたデータの送信	18
認証資格文書と認証参加者ロゴマークのダウンロード	19
認証資格文書	19
参加者ロゴマーク	19
ダウンロード	19
使用量の年次推移が分かるグラフを表示する	21
記録されたデータをエクセルファイル形式で取り出す	21
【参考】 IPM 計画とクレーム対応記録機能を利用する	22
【参考】 農薬や肥料を日本語名で登録する	23
日本語名称の作成／編集	23
使用量の記録時に日本語名称を表示する	24
【参考】 農薬・肥料の使用量記録をスマートフォンで行う	25

MPS-ABC で利用するオンラインシステム



【MPS カスタマーポータル】

- MPS-ABC 記録保持環境ほか、MPS 認証に関する各種画面にアクセスします。
- 現在の認証資格ランクと認証ポイント、信頼度指数 (RI) が表示できます。
- 認証資格文書のダウンロードができます。
- 過去 5 年間の使用量変化がグラフで確認できます。

Category	Date	Cultivations	Agents
Crop protection	Apr/5/2021	Bedding plants diverse (バンジュー農)	Admiral 100 grams 7481
	Mar/29/2021	Bedding plants diverse (バンジュー農)	Dithane 95 100 grams 14621
Fertilizers	Mar/27/2021	Fraxia (289-イネ子)	Admiral 50 ml 8517
	Feb/12/2021	Bedding plants diverse (バンジュー農)	Admiral 100 grams 7481
Water	Jan/18/2021	Rosa (スウィートフランチュ)	Admiral 1,000 grams 7481
	Nov/21/2020	Rosa (スウィートフランチュ)	Bravo 500 200 ml 5637

【MPS-ABC 記録保持環境】

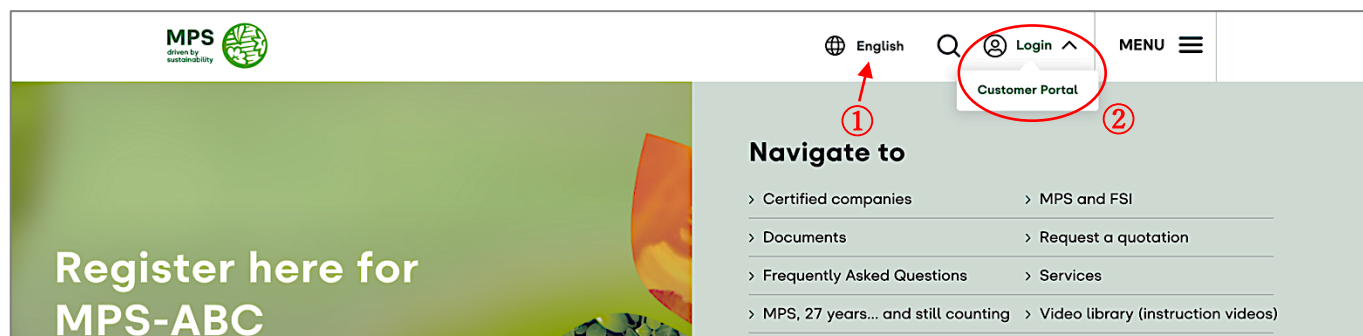
- 作物栽培面積と農薬や肥料などの使用量を記録します。
- 認証資格判定用に各 MPS 期の記録内容を登録します。
- 圃場面積や環境条件などの設定を行います。
- 記録データをエクセル形式でレポート出力します。
- 会社審査後に審査員による修正を承認します。

MPS カスタマーポータルへのログイン

①MPS 本部のホームページを開きます：[URL: https://my-mps.com/?lang=en](https://my-mps.com/?lang=en)

英語版ページである事を確認します。違う場合は「English」に変更します。

②「Login」をクリックし、「Customer Portal」をクリックします。新規タブでログインページが開きます。



③ユーザー名 (メールアドレス) とパスワードを入力します。パスワード未設定またはパスワードを忘れた場合は⑤「Request password」をクリックし、パスワードの変更を行います。

④「Log in」をクリックすればカスタマーポータルのページに移動します。

問題なければログイン情報 (ユーザー名とパスワード) をブラウザに保存しておきます。

The login form for the Customer Portal includes the following fields and buttons:

- Username: info@mps-jfma.net (circled with ③)
- Password: [Redacted]
- Buttons: Log in (circled with ④), Request password (circled with ⑤)

Below the form, there is a note: "Username is your e-mail address. Forgot your password or are you logging in for the first time? Then choose request password."



※ログイン後、組織の選択画面が現れることがあります。「過去の所属組織／現在の所属組織」が表示されている場合は現在所属している組織、「個人名／組織名」「個人名／個人名」が表示されている場合には下側の名前を選択してください。

パスワードの設定と変更

ログインページで「Request password」をクリックし、ユーザー登録されているメールアドレスの入力ページを開きます。①にメールアドレスを入力し、②「Request」をクリックします。

Aanmaken nieuw wachtwoord/create new password/erstellen neues Passwort

② Request

Enter the user name. A message with instructions on how to set a new password is then sent to the e-mail address recorded for the user.

Username ① *

入力したメールアドレス宛にパスワード設定用のメールが自動送信されます。迷惑メールのフォルダに振り分けられる事もあるので注意してください。

数時間経ってもメールが届かない場合は、メールアドレスに間違いがないか確認して再度操作行ってください。それでもメールが届かない場合やユーザー登録されているメールアドレスが分からない場合は、MPS ジャパンに問い合わせてください。

メール送信元 : noreply@my-mps.com

メールのタイトル :
Wachtwoord wijzigen op <https://customerportal.my-mps.com/en> / Reset your password on <https://customerportal.my-mps.com/en>

メール本文の上部にある画像 :

上記のメールが届いたら、本文中の③「herer」をクリックします。

Dear sir, madam,

You have requested via <https://customerportal.my-mps.com/en> to change your password.

Please click ③ herer to change your password or copy the hyperlink below and paste it in your web browser.

パスワードは半角 8 文字以上で、アルファベット大文字(A-Z)・小文字(a-z)・数字(0-9)・記号(!?%&等)のうち 3 種類を組み合わせる必要があります。パスワードを④に入力し、確認のためもう一度入力します。最後に⑤「Modify」をクリックすればパスワードが設定されます。

Username info@mps-jfma.net

New password ④ *** Weak *

Confirm password *

Maak een sterk wachtwoord, gebruik hoofdletters, getallen en symbolen. Uw (bedrijfs)naam mag niet voorkomen in het wachtwoord.

Create a strong password, use letters, numbers and symbols. Your (company) name may not appear in the password.

Erstellen Sie ein sicheres Passwort, verwenden Sie Großbuchstaben, Zahlen und Symbole. Ihr (Firmen-)Name sollte nicht im

Cancel ⑤ Modify

パスワードを忘れた際は同様の手順で何度でも新しいパスワードを設定できます。

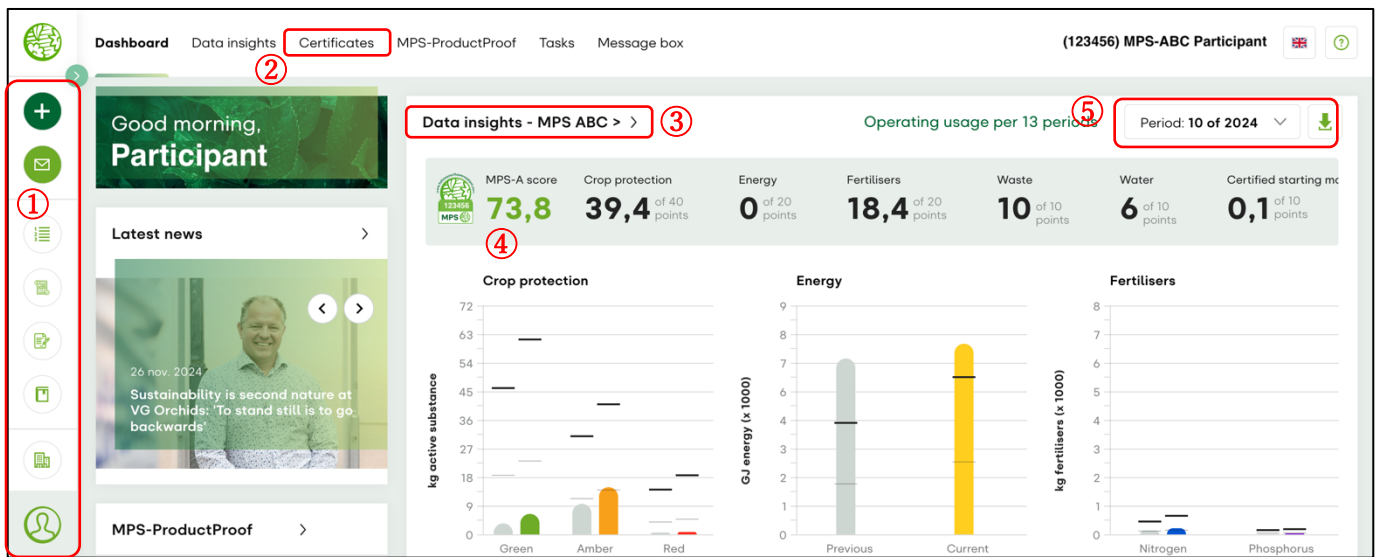
MPS ジャパンに操作のサポートを依頼する際はユーザー名とパスワードをお知らせください。

MPS カスタマーポータル画面と機能

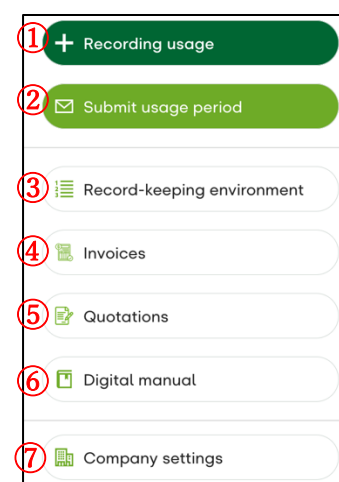
カスタマーポータルには使用量記録のメニューや認証資格のサマリー、認証文書の表示メニューがあります。

このページをブラウザのお気に入り登録またはショートカットを作成し、利用して下さい。

- ①カスタマーポータルメニュー：カーソルを当てるとメニューが開きます。
- ②認証資格ページに移動する：旧 MY-MPS の認証文書等のダウンロードページに移動します。
- ③使用量の推移：農薬・肥料・エネルギーの年間使用量の推移をグラフ表示します。
- ④現在の認証資格ポイントのサマリー。
- ⑤認証資格文書のダウンロード：認証資格の対象期間を選択し、ダウンロードボタンをクリックすると、認証資格文書をダウンロードできます。



カスタマーポータルのメニュー



①～⑦のアイコンをクリックすると、それぞれのページが開きます。

- ①記録保持環境の農薬使用量の記録画面を開きます。
- ②記録データの登録状況：各 MPS 期の使用量データは評価のため自動的に送信されます。このメニューからデータの送信状況の確認と、自動送信されなかった MPS 期のデータ送信を行います。
- ③記録保持環境の会社のダッシュボードを開きます。初期設定や会社審査結果の承認などを行います。
- ④⑤（使用しない）
- ⑥過去5年間の農薬・肥料・エネルギーの年間使用量と、直近の四半期認証の使用量をグラフで表示します。環境負荷要因の推移を見ることができます。
- ⑦会社の設定：会社の設定画面に移動します。新規ユーザーの追加や登録会社情報等の変更、サイトの追加や削除などを行います。

MPS-ABC 記録保持環境のメニュー

カスタマーポータルから記録保持画面に移動すると左側にメニューが表示されます。

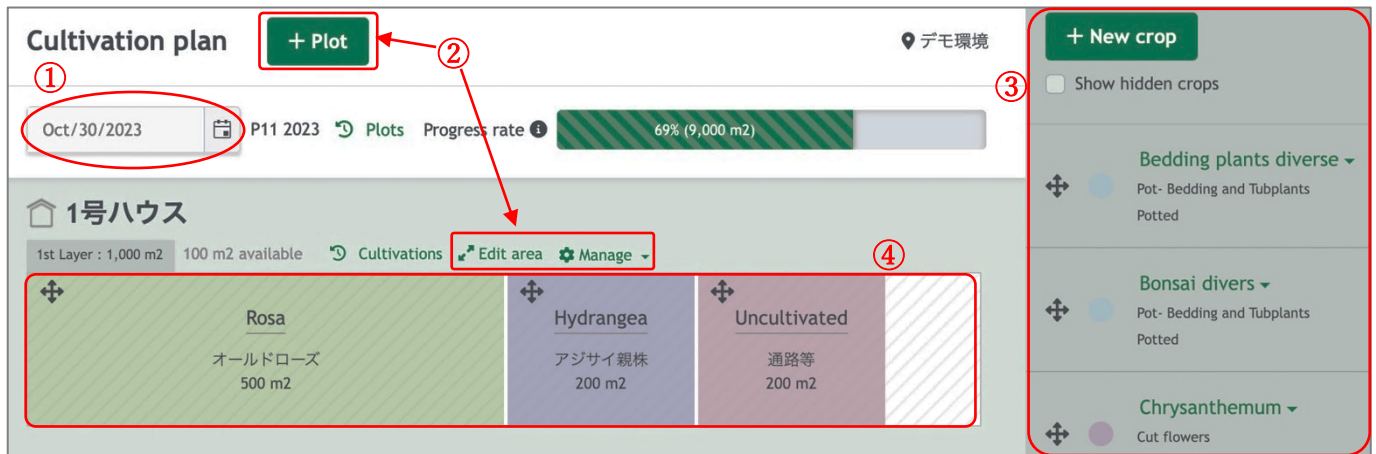
Date ↓	Cultivations	Agents
Apr/10/2023	2号ハウス: ● Hydrangea (アジサイ)	ロブラール水和剤 - robura-ru suiwazai 50 grams 14212 ●
Mar/23/2023	2号ハウス: ● Petunia (ペチュニア (白)) ● Petunia (ペチュニア (緑)) ● Petunia (ペチュニア (赤))	ベストガード水溶性 - bestga-do suiyozaai 50 grams 19102 ●
Mar/22/2023	2号ハウス: ● Hydrangea (アジサイ)	ベストガード水溶性 - bestga-do suiyozaai 100 grams 19102 ● ロブラール水和剤 - robura-ru suiwazai 130 grams 14212 ●

Back to portal ①	①カスタマーポータルに戻ります。
Company ②	②会社のダッシュボード：初期設定、会社の記録データの登録、会社審査の承認。
Site ③	③サイトのダッシュボード：初期設定、新規 MPS コードのリクエスト。
Submit ④	④記録データの送信状況の確認。
Usage ⑤	⑤使用量の記録。
Cultivation plan ⑥	⑥栽培計画の記録。
Stock ⑦	⑦農薬と肥料の在庫管理（会社の設定で在庫管理機能の使用を選択した場合）。
Reports ⑧	⑧記録されたデータをエクセル形式のレポートで出力します。
Manage ⑨	⑨管理メニュー：エネルギーと水の記録用メーターの作成など。

栽培計画の作成と更新

記録保持メニューの「Cultivation plan」をクリックして開き、「Cultivations」をクリックします。

- ①情報を表示する日付を指定します。過去の記録だけでなく、将来の計画も表示・作成できます。
- ②作物の栽培場所であるプロット（栽培区画）の作成や変更を行います。
- ③栽培する作物情報の作成と管理を行います。個別の作物または作物グループごとに作成できます。
- ④プロットごとに栽培中の作物と面積が表示されます。将来の栽培計画を作成することもできます。

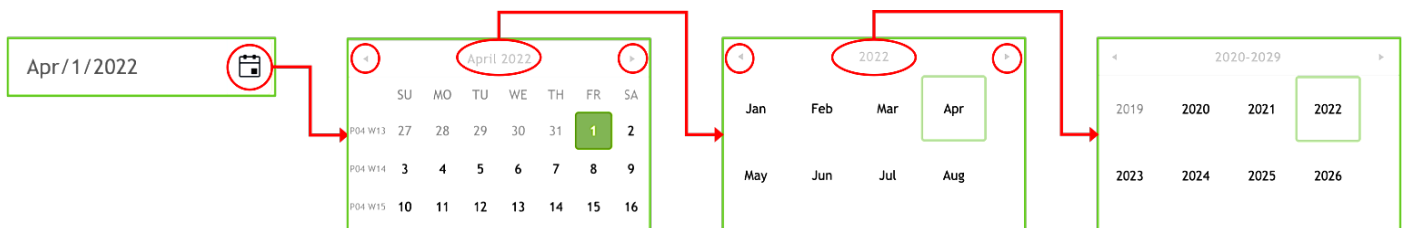


※記録保持環境に複数のサイト（生産農場）がある場合、画面上部にサイトの選択ボックスが表示されます。ここで記録や計画を行うサイトを切り替えることができます。



日付の指定方法

自動的に現在の日付が選択されています。変更するにはアイコンをクリックしてカレンダーを開きます。カレンダー上部の◀▶で前月または翌月へ移動し、中央の表示をクリックすると、日付の選択→月の選択→年の選択、の順に表示が切り替わります。



栽培計画の画面の日付を変更すると、過去および将来の情報に表示が切り替わります。

プロット（温室や露地圃場などの栽培場所）を作成する

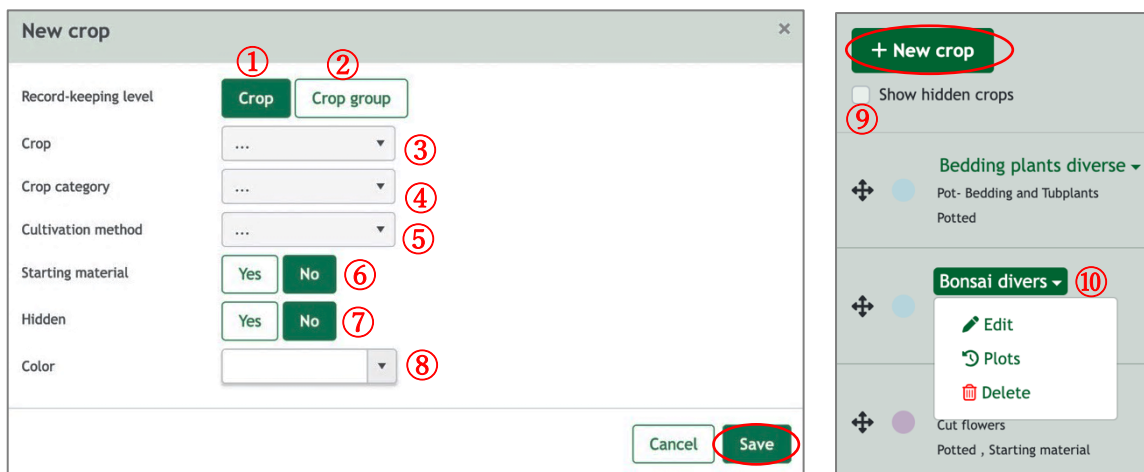
プロットは温室、ハウス、露地圃場など作物を栽培する場所です。実際の圃場管理を反映してハウスや畑ごとに作成することもできますし、全ての圃場をまとめて一つのプロットとして作成することもできます。ただし、施設と露地は別々のプロットとしなければならない、プロットの合計面積は、施設と露地のそれぞれについて、サイトの設定（Site questionnaire）で登録した面積を超えることはできません。プロットに変更を加えると作物の栽培情報に影響するため、作成や登録内容の変更は慎重に行う必要があります。圃場の拡大や縮小などがあった場合はMPS ジャパンまで連絡してください。

栽培する作物の情報を作成する

栽培計画の作成にはまず、栽培する作物の種類や栽培方法などの作物情報を作成する必要があります。

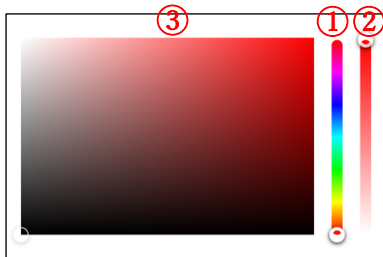
右上の「+New Crop」をクリックして作物情報の新規作成画面を開きます。

- ①具体的な作物の学名（属名）で作成する場合は「Crop」を選びます。
- ②切り花類、鉢物類といったグループで作物情報を作成するときは「Crop group」を選びます。
- ③作物の学名（属名）または作物グループを選択します。
- ④切り花・鉢物など、栽培する作物の分類を選択します。
- ⑤地植え・鉢植え・培地（水耕栽培）など、栽培方式を選択します。
- ⑥他の栽培で使用する苗や種子生産のための栽培の場合、「Yes」を選択します。
- ⑦作物情報を画面右側の一覧に表示させない（普段は利用しない）場合、「Yes」を選択します。
- ⑧プロット内での表示色を指定します。「▼」をクリックしてカラーパレットを開きます（詳しくは下記参照）。
- ①～⑧を設定して「Save」をクリックすれば、作成した作物情報が画面右側に表示されます。
- ⑨非表示に設定された作物情報を表示して利用可能にします。
- ⑩作物情報の変更や削除のメニューを開きます。



作物が植えられていない場所の面積は非耕作（uncultivated）として記録します。①で「Crop」を選択し、③と④で「uncultivated」を選択して（⑤は空欄でも良い）作物情報を作成します。ベンチの間の通路部分などを非耕作として登録し、できるだけプロットに空きスペースを作らないようにしておけば認証ポイントの改善につながります。農薬と肥料の使用対象に非耕作の面積を選択することもできます。

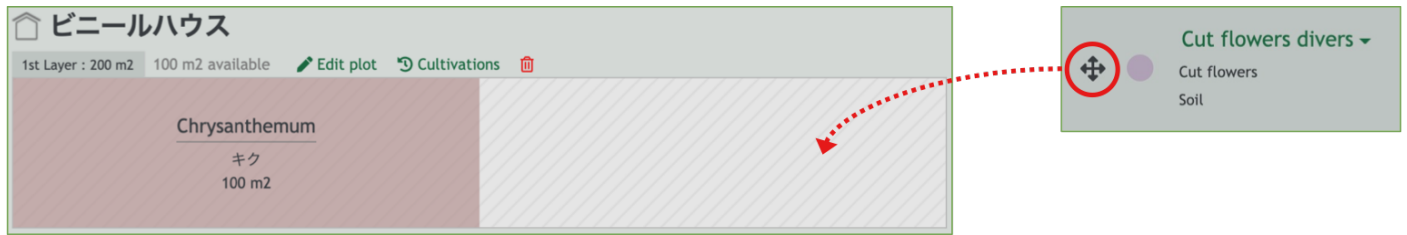
※色の指定方法



- ①でパレット全体の色調を変更し、②でパレット全体の濃淡を調節します。
- ③のパレット内部の好みの色をクリックして指定します。

作物の栽培面積などを記録する

作物情報の十字アイコンを空きのあるプロットにドラッグ&ドロップすると、その作物の栽培計画の作成画面が表示されます。



①この作物栽培の名称を入力します（省略可）。日本語で入力でき栽培計画の画面に表示されますので、作物名や品種名など識別しやすい名称を付けると良いでしょう。

②栽培開始日をカレンダーから選択して入力します。過去の日付に遡って栽培計画を作成することも、将来の栽培計画をあらかじめ作成しておくこともできます。

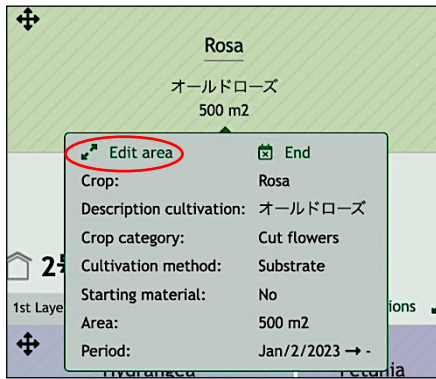
③栽培終了日を入力します。栽培終了日が未定の場合は何も入力せず空欄とします。すでに終了した作物栽培を過去に遡って作成することも、将来の栽培計画をあらかじめ作成することもできます。

④栽培面積を平米（m²）単位で入力します。プロットの中の栽培面積の合計はプロットの面積を超えることはできません。

⑤・⑥MPS-ABC 認証または GLOBALG.A.P.認証を取得した種苗を使用している場合、認証された種苗を用いた栽培面積（m²）、または、この栽培全体に占める比率（%）を入力します。

認証された種苗を利用すると、認証ポイントが加算され認証資格の向上に結びつきます。穂木の自家増殖や、播種からの育苗過程を自社で行なっている場合、MPS-ABC 認証を取得した種苗を利用したものと見なされます。認証を取得した育苗会社から購入した苗を利用した場合には、記録保持環境に種苗の購入日および購入数量を入力し、送り状などの記録文書を保管しておく必要があります。

栽培中の作物の栽培面積を変更する



プロット内の作物栽培の名称の上にカーソルを置くとポップアップメニューが表示されます。

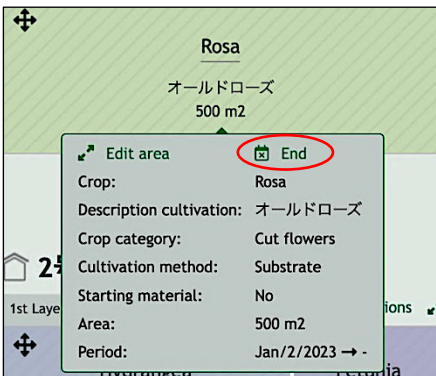
栽培面積を変更するには「Edit area」をクリックします。

①栽培面積の変更日を選択します。

②変更後の面積を入力し、「Save」をクリックすれば栽培面積が変更されます。

※このとき記録上では変更日の前日にそれまでの栽培が終了され、変更日から同じ内容で新しい栽培記録が作成されます。終了した栽培記録は「Past」の一覧に加えられます。栽培記録の変更は正しい手順で行わないとエラーが起り複雑なため、問題が生じた場合は MPS ジャパンまでご連絡ください。

栽培終了の記録を作成する



プロット内の作物栽培の名称の上にカーソルを置くとポップアップメニューが表示されます。

その作物栽培を終了するには「End」をクリックします

①栽培終了日を選択し、「Save」をクリックすればその作物の栽培が終了します。終了した栽培記録は「Past」の一覧に加えられます。

農薬（作物保護剤）と肥料の使用量記録

記録保持メニューの「Usage」をクリックして開き、農薬（作物保護剤）は「Crop protection」、肥料は「Fertilisers」をクリックして記録画面を表示します。

- ①これまでの使用量記録の一覧が表示されています。
- ②「+Record」をクリックすると新しい使用量記録の画面が表示されます。
- ③それぞれの使用量記録に対する操作を行います。✎：この使用量記録の内容を編集します。📄：この使用量記録の内容をコピーして新しい使用量記録を作成します。🗑️：この使用量記録を削除します。
- ④～⑥使用量記録の一覧にフィルターをかける機能です。⑤では栽培と関係した使用（Usage linked to cultivation）または栽培と関係ない使用（Usage not linked to cultivation）を選択できます。検索条件を設定して⑥の「Search」をクリックすれば該当する記録のみが表示されます。「Clear filter」をクリックするとフィルタが解除されます。

Date	Cultivations	Agents	
Jun/13/2023	A圃場: ● Chrysanthemum (キク親株)	afa-mu nyuzai 100 ml 19842 ●	✎ 📄 🗑️
Apr/10/2023	2号ハウス: ● Hydrangea (アジサイ)	ロブラール水和剤 - robura-ru suiwazai 50 grams 14212 ●	✎ 📄 🗑️

※記録保持環境に複数のサイト（生産農場）がある場合、画面上部にサイトの選択ボックスが表示されます。ここで記録や計画を行うサイトを切り替えることができます。

使用量の記録を作成する

「+Record」をクリックするか、既存の記録をコピーして新しい使用量記録を作成します。

- ①使用日付を選択します。デフォルトでは当日の日付になっています。
- ②農薬の散布水量を記録することができます（任意）。肥料では表示されません。
- ③日本語でメモ書きを入力することができます（任意）。
- ④作業を実施した時刻を記録することができます（任意）。
- ⑤農薬／肥料のリスト表示方法の変更と、検索を行います。「▼」をクリックしてリストの表示方法を「Code list（全ての資材）」、「Mix（組み合わせ；別途登録が必要）」、「Most used（よく使用するもの）」、「Stock（在庫；在庫管理機能の利用時）」から選択します。⚙️をクリックするとデフォルトで表示するリストを変更できます。詳しくは下記の「リスト表示方法を設定する」を参照してください。
リストにない場合、検索窓（Search agents）に MPS コードを入力して検索してください。資材名のアルファベット表記（○○furoaburu など）でも検索できますが、システムに登録された名称の綴りが違っている場合もありますので、コード一覧表を参照し MPS コードで検索するようにしてください。
- ⑥リスト左側の「>>」をクリックして資材を選択します。選択した資材は右側に表示されます。

- ⑦農薬は g, ml、肥料は l ,kg 単位で使用量を入力します。一つの使用記録に複数資材を選択できます。
- ⑧資材の選択を解除するときはゴミ箱のアイコンをクリックします。
- ⑨使用量記録の作成を中止して戻る時は ← をクリックします。

The screenshot shows the 'Crop protection > Record' form. It includes fields for Date (Feb/20/2024), Amount of water (litres), Comment, and Start and end of application (12:00 PM until 12:00 PM). There is a section for 'Select crop protection agents used' with a search bar and a list of agents: afa-mu nyuzai (19842), akaritatti nyuzai (20609), and Amblyseius / Neoseiulus californicus (990673). To the right, there are input fields for 'Amount' in grams and ml, with a trash icon for deletion. At the top, there are 'Save' and 'Save & new' buttons. Red circles with numbers 1-10 point to various elements: 1 (Date), 2 (Amount of water), 3 (Comment), 4 (Start and end of application), 5 (Select crop protection agents used), 6 (Agent list), 7 (Amount input), 8 (Trash icon), 9 (Back arrow), and 10 (Save button).

⑩農薬と肥料の使用量記録では、「Save」の前に次の要領で使用した作物を選択してください。

リストの表示方法を変更する

リスト選択の横の歯車アイコンをクリックします。

The screenshot shows the 'Select used crop protection agents' form. It has a search bar and a dropdown menu set to 'Most used'. A gear icon next to the dropdown is circled in red. The list of agents includes Neemoil 0.15% (5000), afa-mu nyuzai (19842), and barokku huroaburu (19962).

優先的に表示したい資材リストを、「Code list」、「Mix (別途登録が必要)」、「Most used」、「Stock (在庫管理機能の利用時)」から選択します。

The screenshot shows the 'Edit search settings' dialog box. It has a dropdown menu for 'Default initial list in agents search' and a checkbox for 'Switch to codelist when searching'. A search bar is visible above the dropdown. The dropdown menu is open, showing options: Code list, Mix, Most used, and Stock. There are 'Close' and 'Save' buttons at the bottom right.

「Switch to codelist when searching (検索時は全ての資材を対象にする)」は「Yes」にしておきます。

Edit search settings

Default initial list in agents search ...

Switch to codelist when searching Yes No

「Save」をクリックすると設定が適用されます。

使用した作物を選択する

使用量記録の画面を下に移動すると、使用日付の時点で栽培中の作物が表示されています。「>>」をクリックして農薬／肥料を使用した作物を選択します。選択した作物は右側に表示されます。

- ①すべての作物を選択するときは「Select all cultivations」をクリックします。
- ②プロット内の全作物を選択するときはプロット名の横の「>>」をクリックします。
- ③④作物の選択を解除する時はゴミ箱のアイコンをクリックします。すべての作物の選択を解除するときは「Delete all cultivations」をクリックします。

Select cultivations

Search cultivations Select all cultivations >>

- ② >> 1号ハウス
 - ✓ ● Hydrangea (アジサイ親株)
 - ✓ ● Rosa (オールドローズ)
 - >> ● Uncultivated (通路等)

Delete all cultivations ③

1号ハウス : Hydrangea (アジサイ親株) ④

200 m² Area applied to

Comment

1号ハウス : Rosa (オールドローズ) ④

500 m² Area applied to

Comment

栽培と関係ない使用の場合 (圃場周囲に使用した除草剤など)

圃場の周囲に使用した除草剤や、植木や花壇など作物栽培と関係のない農薬／肥料の使用量を記録するときは、使用量記録の画面の一番下にある①「Usage not linked to cultivation」のチェックボックスをオンにします。使用量入力欄の下に②「used for」の記入欄が現れますので、「除草」「花壇の防除」など使用目的を入力します (日本語可)。

raundo up max ro-do
21766
10,000 ml
🗑️

ml

① Usage not linked to cultivation

used for ②

農薬や肥料の MPS コードの問い合わせと新規コードの作成

農薬および肥料の使用量記録画面の上部に、新規 MPS コード申請用のボタンが表示されています。

📄 Request new code


MPS コードは日本の参加者全員で共用するため、MPS ジャパンで取りまとめて管理しています。新規 MPS コードの申請は MPS ジャパンで行いますので、このボタンは使用しないでください。間違えて新規コードの申請画面に移動してしまった場合は、左側のメニューの「Usage」から記録画面に戻って

ください。



電気や都市ガスなどエネルギー使用量記録

電気や都市ガスの使用量は、エネルギーの種類や記録方法などを設定した「メーター」ごとに行います。太陽光などの自家発電量も記録します。メーターの作成方法についてはMPS ジャパンにお問い合わせください。記録保持メニューの「Usage」をクリックして開き、「Energy」をクリックしてエネルギーメーターの一覧を表示します。

- ①・②メーター名または右端の  のアイコンをクリックすると、使用量記録の一覧画面が表示されます。一覧画面では上部の「+Record」をクリックして新規の使用量記録を作成します。
- ③右端の「+」のアイコンをクリックして新規の使用量記録を作成することもできます。
- ④そのメーターの前回記録された使用量が表示されています。


Energy meters									デモ環境
↑	Name	Meter type	Record-keeping method	Record-keeping of	Supplier	Last given meter reading	Last given/calculated usage	Date last record	
	① 電力使用量	Electricity from the grid	Usage per meter	Usage	-	-	④ 1,868 kWh	Mar/31/2023	②  ③ +

※記録保持環境に複数のサイト（生産農場）がある場合、画面上部にサイトの選択ボックスが表示されます。ここで記録や計画を行うサイトを切り替えることができます。

使用量の記録を作成する

- ①電気やガスの検針日の日付を選択します。
- ②使用量を入力し、「Save」をクリックすれば記録が作成されます。
- ③熱効率の係数は「1」のままにしておきます。
- ④供給を受けている電源の再生可能比率がわかっている場合、%を入力します。再生可能分は認証ポイントの計算から除外されます。太陽光等の自家発電は別のメーターを作成し、外部からの供給と分けて記録します。

Usage add for meter '電力メーター'

Date ① Jun/11/2021 

Usage ② 10,000 kWh

Factor ③ 1

Amount renewable kWh ④ | %

Distribution renewable-non-renewable

Cancel Save


石油などの燃料類の使用量記録

栽培施設の暖房機器やボイラー、農業機械等の運転に使用した燃料類の使用量を記録するには、記録保持メニューの「Usage」をクリックして開き、「Other fuel」をクリックします。

燃料類の一覧は下の表を参照してください。なお、ガソリンや軽油は草刈機やトラクターに使用した分が対象で、乗用車やトラックに給油した分は記録の必要はありません。

名称	入力単位	表示される名称	MPS コード
ガソリン	ℓ	Gas oil (liters)	57
軽油	ℓ	Domestic fuel/oil (liters)	59
重油	ℓ	Heavy fuel/oil (liters)	67
灯油	ℓ	Kerosene (liters)	69
混合油	ℓ	Mix gasoline (96%)	85
廃タイヤ	kg	Car tubes	84
プロパンガス	m3	Propane	65
紙・プラごみ	kg	Refuse paper & plastic fuel (RPF)	86
廃食用油	ℓ	Used Cooking Oil	82
水蒸気 (外部からの熱供給)	m3	Vapor / steam	81
木材	kg	Wood (in kg)	80

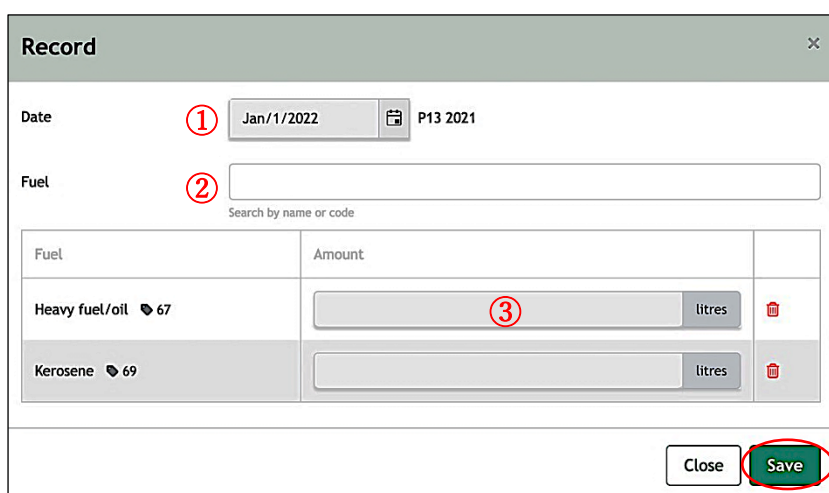
使用量の記録を作成する

「+Record」をクリックして新規の使用量記録を作成します。作成を中止する時はをクリックします。

①日付を選択します。石油類はタンク等に給油した日付と給油量、プロパンガスや水蒸気は検針日と使用量を記録します。MPS 1 期分の使用量をまとめて入力する場合は、その MPS 期の最終日を選択してください。

②燃料類の種類を選択します。空欄をクリックすると上記の表の「表示される名称」のリストが表示されますので、適切な種類を選択します。同じ燃料でも入力単位が kg や liters と異なる選択肢がありますので注意してください。選択した燃料は下に表示されます。一つの使用量記録に複数の種類の燃料を選択できます。

③使用量を入力し、「Save」をクリックすれば記録が作成されます。




The screenshot shows a 'Record' form with the following elements:

- Date:** A date picker set to 'Jan/1/2022' and a period selector set to 'P13 2021'. A red circle with '1' highlights the date field.
- Fuel:** A search input field with a red circle with '2' highlighting it. Below the field is the text 'Search by name or code'.
- Fuel List:** A table with columns 'Fuel' and 'Amount'. It lists 'Heavy fuel/oil' (code 67) and 'Kerosene' (code 69). Each row has an input field for the amount and a unit dropdown set to 'litres'. A red circle with '3' highlights the amount input field for 'Heavy fuel/oil'.
- Buttons:** 'Close' and 'Save' buttons at the bottom right. The 'Save' button is highlighted with a red circle.

かん水に使用した水量の記録

かん水に使用した水の使用量の記録は、水源の種類などを設定した「メーター」ごとに行います。水量メーターの作成方法については MPS ジャパンにお問い合わせください。

記録保持メニューの「Usage」をクリックして開き、「Water」をクリックして水量メーターの一覧を表示します。

①・②メーター名または右端の  のアイコンをクリックすると、使用量記録の一覧画面が表示されます。一覧画面では上部の「+Record」をクリックして新規の使用量記録を作成します。

③右端の「+」のアイコンをクリックして新規の使用量記録を作成することもできます。

④そのメーターの前回記録された使用量が表示されています。

Water meters								デモ環境
Name ↑	Meter type	Source	Record-keeping method	Record-keeping of	Last given meter reading	Last given/calculated usage	Date last record	
① かん水量	Irrigation	Surface water	Total usage	Usage	-	④ 100 m3	Sep/17/2023	② ③  +

※記録保持環境に複数のサイト（生産農場）がある場合、画面上部にサイトの選択ボックスが表示されます。

ここで記録や計画を行うサイトを切り替えることができます。

使用量の記録を作成する

①日付を選択します。水量計が設置されている場合は検針日、MPS 1 期分のかん水量をまとめて記録する場合はその MPS 期の最終日を選択してください。

②かん水の使用量を入力し、「Save」をクリックすれば記録が作成されます。水量計を設置しておらず正確な水量がわからない場合、かん水作業の時間やポンプの運転時間、水タンクの減り具合などから推測してください。

Usage add for meter 'かん水量メーター' ×

Date ① 

Usage ② m³

記録されたデータの送信

電力使用量を除き、各 MPS 期の終了後 1 週間以内（登録週）に可能な限り使用量データを記録してください。登録週の翌週月曜日に自動的にデータが MPS 本部に送信され、認証ポイントの評価に用いられます。このとき期間内に作物保護剤の使用がなかった場合、この MPS 期のデータは記録が未完了と判断され自動的に送信されませんので、ステータスを確認してデータ記録が終了していることを表明する必要があります。

「Submit」をクリックしてデータ送信状況の一覧画面を開き、「Status」の列を確認します。

Not recorded：この MPS 期には使用量の記録がまだ入力されていない状態です。

Confirmed：使用量や栽培の記録はすでに送信済です。

Temporary：データの記録が未完了と判断され、自動的に送信されていない状態です。実際に作物保護剤の使用は無く記録終了している場合は「Yes」のボタンをクリックしてください。後で自動的にデータが送信されます。

Period ↓	Period	Site	Status	Record finished?	Comment
P01 2025	Dec/30/2024 → Jan/26/2025	デモ環境	Not recorded		-
P13 2024	Dec/2/2024 → Dec/29/2024	デモ環境	Temporary	<input type="button" value="Yes"/> <input type="button" value="No"/>	-
P12 2024	Nov/4/2024 → Dec/1/2024	デモ環境	Confirmed		Submit on: Dec/5/2024 9:25:03 AM

データ送信済みの MPS 期の記録を後から追加・変更することもできます。このとき、変更した内容は自動的に送信されます。

一覧画面の MPS 期（Period）をクリックすると、その期間のデータ記録状況の概要が確認できます。

それぞれの項目の横にある数字は記録データの数を示しており、**Please note: no record-keepings!**と表示されている項目はその MPS 期に使用量の記録がないことを示しています。実際に記録すべき使用量がなかった場合はこの状態のまま構いません。

Submit overview > P05 2021 Agree

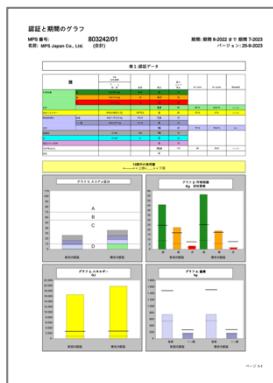
Crop protection	Please note: no record-keepings!	0
Fertilisers	Please note: no record-keepings!	0
Energy		0
Water		0
Lighting		0
Cultivations		5
Other		2

① 「Agree」のチェックボックスと② 「Submit」のボタンは現在は使用できません。

認証資格文書と認証参加者ロゴマークのダウンロード

認証資格文書

MPS 四半期ごとに、認証資格の証明と認証ポイントや使用量のサマリーが記載された文書が発行されます。



- ・ 認証資格証書
- ・ 認証ポイント概要
- ・ 使用量の期間合計
- ・ MPS 期ごとの使用量

最新の認証資格ランクとポイントの概要はカスタマーポータル画面に表示されています。過去の認証資格も含め PDF 文書としてダウンロードでき、外部向けの証明書として利用できます。

参加者ロゴマーク

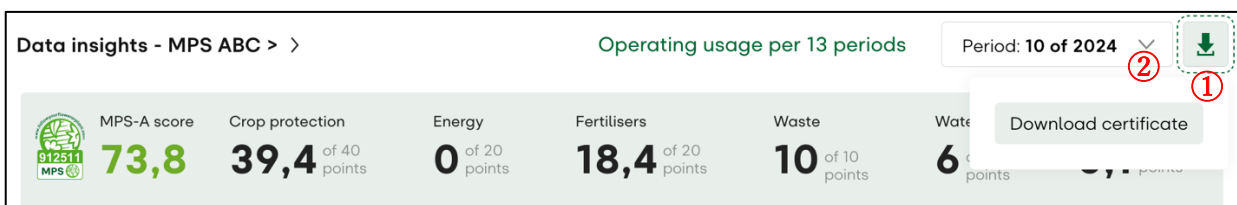


参加者の MPS 番号が表示されたロゴマークで、認証資格取得歴のある参加者はダウンロードして利用できます。ウェブサイトへの表記や、名刺・カタログ・商品タグ・包装資材へ印刷表示することができます。

ロゴマークの色は緑色系が推奨されますが、他の色に変えても構いません。基本サイズは 7.9x 10.7 cm (300 x 406 ピクセル) で、縦横比は固定して 50%~150%の範囲で縮小・拡大して使用してください。ただし、他のデザインやロゴと組み合わせて別のマークの一部として利用することはできません。

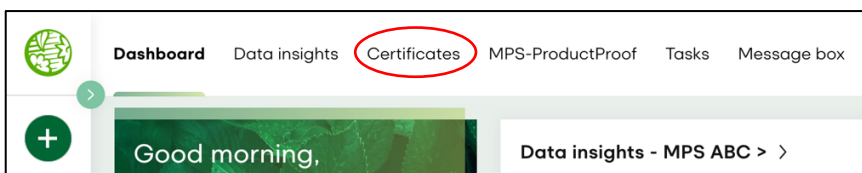
ダウンロード

最新の認証資格文書はカスタマーポータル画面からダウンロードできます。



①のボタンでダウンロードメニューを開き「Download certificate」をクリックします。

参加者ロゴマークと過去の認証資格文書のダウンロードは、旧 MY-MPS 画面から行います。カスタマーポータル上部の「Certificates」をクリックして旧 MY-MPS 画面を開きます。



(次ページを参照) ①をクリックすればカスタマーポータル画面に戻ります。

過去の認証資格文書は②で時期を選び、③をクリックして表示とダウンロードを行います。

Terug naar de portal ①

Latest update: 2 december 2024

Certification

MPS-A

Other certificates

MPS-Florimark Production

MPS-Quality

MPS-SQ

MPS-GAP

MPS-A

ABC score

Period 10 of 2024 ② Valid until: 26 January 2025

Your score **73.8**

③ Download certificate ④ Download vignet

Send the vignet to others (f.e. press)
All files mentioned under 'Download vignet' will be sent

Download certificate Download vignet

Send the vignet to others (f.e. press)
All files mentioned under 'Download vignet' will be sent

Download colour vignet
jpg format **JPEG 形式・カラー**

Download black / white vignet
jpg format **JPEG 形式・白黒**

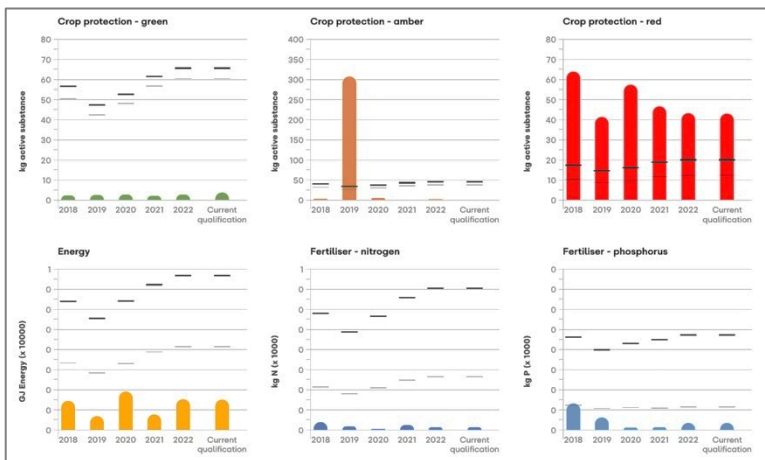
Download colour vignet
eps format **EPS 形式 (印刷業者用)**

④をクリックした後、画面を下にスクロールすれば参加者ロゴマークのダウンロードメニューが表示されています。
目的のファイル形式をクリックしてダウンロードします。

使用量の年次推移が分かるグラフを表示する

カスタマーポータルメニューをクリックすると、過去5年間の農薬・肥料・エネルギー使用量の推移と直近の四半期認証の使用量のグラフが表示されます。

グラフ内の横線は認証ポイントの基準となる使用量の上限・下限を示しており、使用量が上限を下回った場合にポイントが与えられ、下限以下では満点となります。



記録されたデータをエクセルファイル形式で取り出す

記録保持環境で入力したデータをエクセル形式のファイルに出力することができます。

記録保持メニューの「Reports」をクリックし、「Record-keeping report」をクリックするとデータ出力の条件設定画面が表示されます。

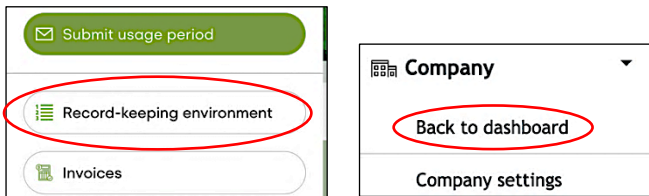
The screenshot shows the 'Record-keeping report' export settings. It includes a date range selector (1, 2), a 'Select themes' section with checkboxes for Crop protection (3), Energy, Fertilisers, Water, and Lighting, an 'Include active ingredients' checkbox (4), an 'Include usage not linked to cultivation' checkbox (5), and a 'Select cultivations for the report' section with a search box and a 'Select all cultivations >>' button (6).

- ①・②出力するデータの対象期間を設定します。①の日付から②の日付までの期間のデータが出力対象になります。
- ③「Crop protection（農薬）」、「Energy（エネルギー）」、「Fertilisers（肥料）」など、出力するデータの種類の種類にチェックを入れて指定します。データの種類の種類ごとにエクセルのシートに分かれて出力されます。
- ④農薬の有効成分情報を一緒に出力する場合にチェックを入れます。
- ⑤農薬・肥料の「栽培と関係ない使用」のデータも出力する場合にチェックを入れます。
- ⑥農薬・肥料を使用した作物を指定します。何も作物を指定しなかった場合、期間中の合計使用量が出力されます。
「Select all cultivations >>」をクリックして全ての作物を指定すると、作物別の使用量が出力されます。記録時に複数の作物を選択したデータでは、使用量は作物の栽培面積に従って配分されて出力されます。

データの出力条件を設定して「Export to excel」をクリックすると、エクセル形式のファイルがダウンロードされます。

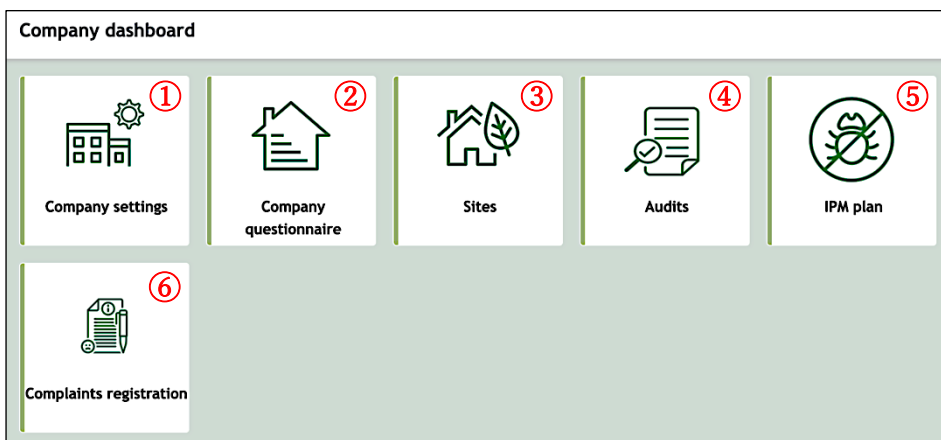
【参考】IPM 計画とクレーム対応記録機能を利用する

カスタマーポータル画面では「Record-keeping environment」、記録保持環境の画面では「Company」→「Back to dashboard」をクリックして会社のダッシュボードを開きます。

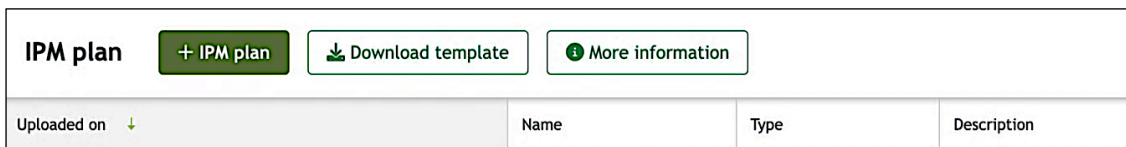


会社のダッシュボード画面が開きます。

- ①・②普段は使用しません。
- ③サイト（生産農場）の選択画面が開きます。
- ④会社審査の結果の確認と承認の操作を行います。ただし、審査の終了時に審査員から結果が報告され承諾を頂きますので、システム上での承認操作は MPS ジャパンが代行して行います。



- ⑤作成した IPM 計画のファイルをアップロード出来ます。現在はオプションの機能です。別途 IPM 計画が作成されており、会社審査の際に提示できればアップロードの必要はありません



- ⑥クレーム対応記録（苦情や問い合わせと、それらへの対応）を保存することができます。現在はオプションの機能です。別途クレーム対応記録が作成されており、会社審査の際に手順や様式を提示できればこちらに記録する必要はありません。

記録内容のダウンロード機能がないため、ここに保存した情報は検索や集計・分析に利用することができません。別途エクセル等を利用してクレーム対応記録を作成することをおすすめします。



【参考】農薬や肥料を日本語名で登録する

使用量の記録時に農薬・肥料などの資材名はローマ字で表示されていますが、これを日本語で表示し選択できるようにする方法です。

Usage
Cultivation plan
Reports
Manage
Energy meters
Water meters
Mixes
Compound fertilisers

記録保持環境のメニューから「Manage」→「Mixes」を選択すると下の画面が開きます。これは本来、複数の農薬や肥料を混合して使用する際のレシピを登録するものですが、この機能を利用して日本語の名称を登録します。

①新しい日本語の名称を作成します。

②「Fertilizer (肥料)」と「Crop protection (農薬、作物保護剤)」を切り替えます。

③ここにチェックを入れると、通常は非表示になっている名称も表示されます。

④作成済みの名称が表示されています。

⑤登録済みの名称の情報を編集します。

⑥その名称を非表示にします (③をチェックすると再び表示されます)。

Mixes + Mix ① デモ環境

Type Crop protection ② Also show inactive mixes ③

Name ↑ ④	Type	Mix type	Composition	Active	⑤ ⑥
Z borudo-	Crop protection	Mixed from own products	Z borudo- (grams) 21111	✓	✎ 📄 🗑️
アカリタッチ乳剤	Crop protection	Mixed from own products	akaritatti nyuzai (ml) 20609	✓	✎ 📄 🗑️

②で農薬／肥料を切り替えた後、①をクリックして新しい名称を作成します。

日本語名称の作成／編集

①肥料または農薬、②「Mixed from own products」になっていることを確認します。

③「Yes」になっていることを確認します (「No」にするとその名称は非表示となります)。

④日本語の名称を入力します。

⑤MPS コード一覧表を参照して、この日本語名称に対応する資材を検索し選択します。

Add

Type ① Fertiliser Crop protection

Mix type ② Mixed from own products Bought as product

Active ③ Yes No

Name ④ Z borudo-

Agent ⑤ 21111

Z borudo- 21111

Name Number of results may be limited

Name Amount

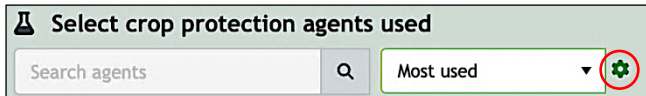
Z borudo- 21111 grams

Close Save ⑥

⑥選択した資材が下に表示されます。「Amount (量)」には何も入力しないで「Save」をクリックします。

使用量の記録時に日本語名称を表示する

農薬・肥料使用量の新規レコード作成画面で、歯車のアイコンをクリックしてリスト表示方法を変更します。



以下のように設定します。

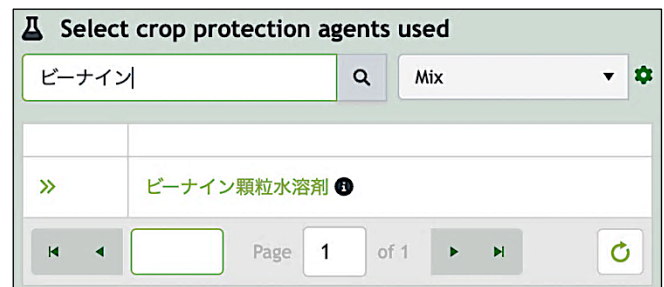
Default initial list agents search : 「Mix」

Switch to codelist when searching : 「No」 (日本語名称を未作成の資材を検索したいときは「Yes」)



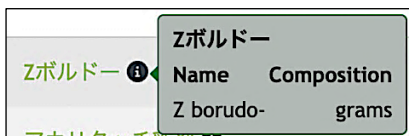
「Save」をクリックして変更内容を適用します。

作成した日本語名称が表示されます。通常通り「>>」をクリックして資材を選択できます。



↑日本語の名称で検索できます。

資材リスト中の「i」の上にカーソルを置くと、その日本語名称に登録された内容が表示されます。



【参考】農薬・肥料の使用量記録をスマートフォンで行う

MPS-ABC のオンラインシステムはスマートフォンでも開くことができます。使用できる機能は制限されますが、パソコンの前に戻ることなく農薬や肥料の量を使用したその場で記録することができます。

あらかじめ農薬や肥料の日本語名称を表示するように設定しておくくと便利です。



左の QR コードを読み取って MPS のホームページ（画面 1）を開きます。上部のメニュー「☰」をタップして開き、「Customer Portal」をタップするとログイン画面（画面 2）に移動します。

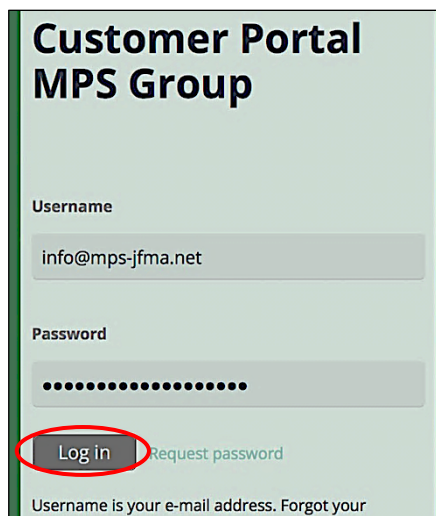
ログイン画面でユーザー名（Username）とパスワード（Password）を入力し「Log in」をタップします。

MPS カスタマーポータル（画面 3）が開きます。この画面をお気に入り登録またはブックマークに登録しておきます。左上の「☰」をタップするとメニューが表示されます。

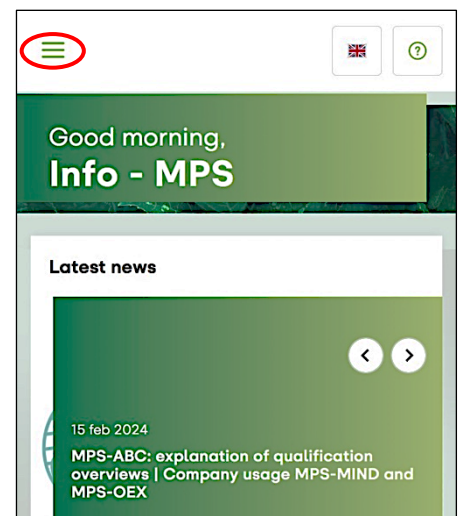
【画面 1】



【画面 2】

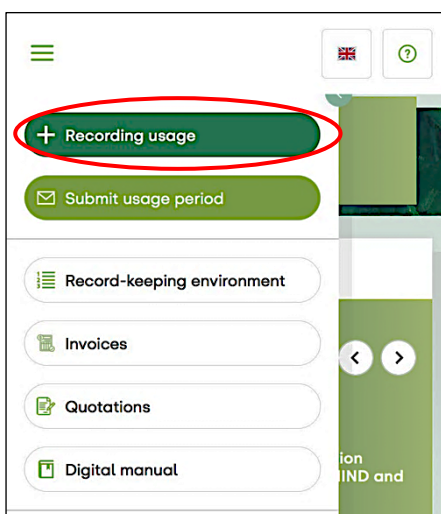


【画面 3】

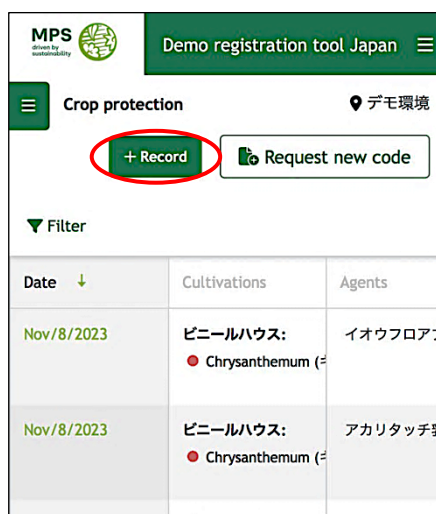


カスタマーポータルのメニュー（画面 4）で「+ Recording usage」をタップします。農薬使用量の記録画面（画面 5）が開きます（左上の「☰」をタップすると記録保持環境のメニューが表示されます）。「+ Record」をタップして新規レコードの作成画面（画面 6）を開きます。

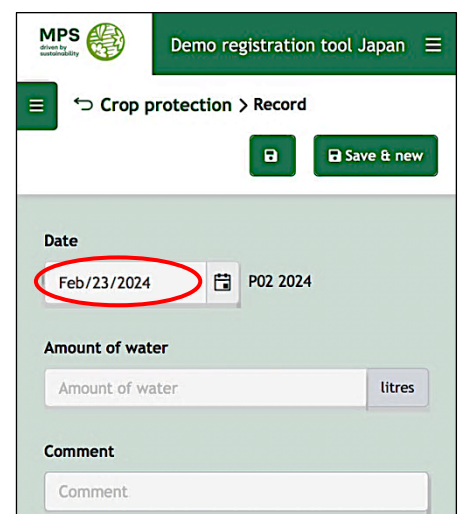
【画面 4】



【画面 5】



【画面 6】



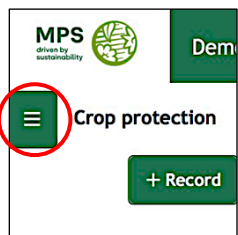
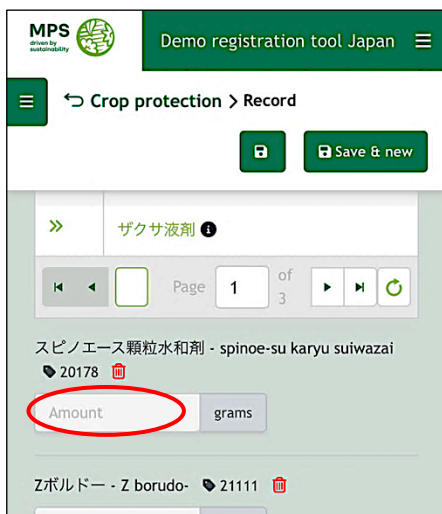
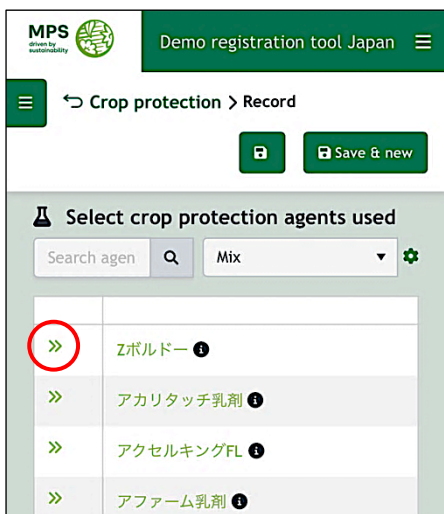
日付を確認後、画面を下にスクロールして資材リストを表示します（画面7）。資材名の左の「>>」をタップして選択し、リストの下に表示された入力欄に使用した量を入力します（画面8）。使用量入力後、さらに画面をスクロールして作物を表示し、使用した作物の左の「>>」をタップして選択します。

画面上部の「📄」アイコンををタップして作成したレコードをセーブします。

【画面7】

【画面8】

【画面9】



農薬／肥料の切り替えには画面上部、左端の「☰」アイコンをタップして記録保持環境のメニューを開きます（画面10）。

「Usage」の下の「Crop protection（農薬）」「Fertilises（肥料）」をタップして入力項目を切り替えます。

メニューを閉じるには、メニューリスト右端の「✕」アイコンをタップします。

【画面10】

